



大阪維新の会代表
橋下 徹

維新 One Osaka! JOURNAL

大阪維新の会

おおさかいしんのかい

発行元:大阪維新の会 大阪市議員団

〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3-20(大阪市会)

<http://ishinnokai-osakashikai.jp>

TEL:06-6208-8628

編集:木下誠・広田かずみ・守島正・丹野壮治・本田リエ・市位謙大

市政を変える!!大阪の選択。

しがらみだらけの既成政党と、労働組合の支援を受けている市長では、市民のための改革はできません。

私たちは、大阪の統治機構、そして教育委員会制度や公務員制度のあり方について、時代にあった新たな仕組みづくりを目指します。

絶海の孤島ともいえる教育現場にいかにかの世間の風を吹き込むか。教育基本条例案は、責任を負わない教育委員会の独占を廃し、市長・学校長・保護者・住民の参加を求め、それぞれの役割分担を明確にして教育に**市民の意見が反映される教育システムに転換させる**ことを目的としています。

職員基本条例案は、職員を公務員という身分から職業に転換し、**市民のために働く組織に変える**ことを目的としています。住民へのサービスの目標をはっきりと定め、その目標を実現するための組織にする。また、頑張る職員、結果を出す職員は年齢に関係なくきちんと評価し、仕事をしない職員は入れ替えるという民間では当たり前のことを定めているにすぎません。

閉塞状態にある現行体制を守るのか、発展の可能性を求めて新しい仕組みづくりを目指すのか、**市民の皆様の選択に大阪だけではなく日本の将来が託されます。**



大阪を再生できるのは私たちだけです。大阪維新の会大阪市議員団



大阪維新の会
大阪市議員団 団長
坂井良和 (東住吉区)



大阪維新の会
大阪市議員団 幹事長
美延映夫 (北区)



第107代
大阪市会議員
大内啓治 (此花区)



北区
吉村洋文
政調副会長



都島区
井戸正利
副幹事長



福島区
広田かずみ
総務副会長



中央区
村上満由



西区
東貴之
市政改革特別委員長



港区
井上英孝
市会運営理事



大正区
出雲輝英



天王寺区
福島しんじ
政調会長



浪速区
富岡朋治
計画消防委員長



淀川区
山下昌彦
財政総務委員長



淀川区
市位謙太



東淀川区
村上栄二



東淀川区
守島正
総務副会長



東成区
岡崎太



生野区
木下誠
総務会長



生野区
かくたに庄一
副幹事長



旭区
木下一馬



城東区
ホンダリエ



城東区
飯田哲史



鶴見区
大橋一隆



鶴見区
今井アツシ



阿倍野区
丹野壮治



阿倍野区
梅園周



住之江区
片山一步



住吉区
河崎大樹
政調副会長



住吉区
伊藤良夏



東住吉区
田辺信広



平野区
改発康秀



平野区
杉村幸太郎



西成区
辻淳子
副団長

市会活動報告



大阪維新の会

おおさかいしんのかい

9月議会で、私たち大阪維新の会大阪市議員団は、下記条例案を提出いたしました。しかし、今回も公明党・自民党・みらい(旧民主党)の3会派が手を組み反対。改革は実現していません。

議会改革

大阪市会基本条例案

開かれた議会。議員が予算編成に関与。

- 休日・夜間の議会を開催し、市民による議会活動への参加の機会を。
- インターネット中継などを利用し、情報公開を徹底。
- 市民の声を届けるため政策立案機能を強化。
- 市民に分かりやすい議会や委員会に。
- 広く市民の意見を聞くために委員会で参考人制度を積極的に活用。
- 市長は重要な計画、政策、事業等を掲げる際は議会に根拠やコストを説明。

議員同士の活発な議論を

私たち市民がチェック

▶ 他会派の反対で否決されました

市役所改革

大阪市職員基本条例案

市民からの信頼を取り戻し、市民のための組織に。
～能力・実績型の人事制度を導入～

- 能力、実績、情熱のある若手職員も抜擢。
- 職員評価を明確にし、組織を活性化。
- 民間企業の給与水準の実現。
- 市役所OBの外郭団体等への天下りを廃止し、外郭団体を全廃。



やる気アップ UP!!



▶ 他会派の反対で否決されました

教育改革

大阪市教育基本条例案

子供たちの未来のために大阪市の教育を再生

- 保護者や地域住民が参画できる学校へ。
- 教育水準向上のために学校選択制を導入。
- 校長の権限を強化し、地域の教育ニーズに合わせた特徴ある学校を実現。
- 校長を公募制とし、やる気のある若い教員や民間人も登用。
- 指導力不足の教員に対する再教育プログラムの確立。

市民の意見を教育システムに反映

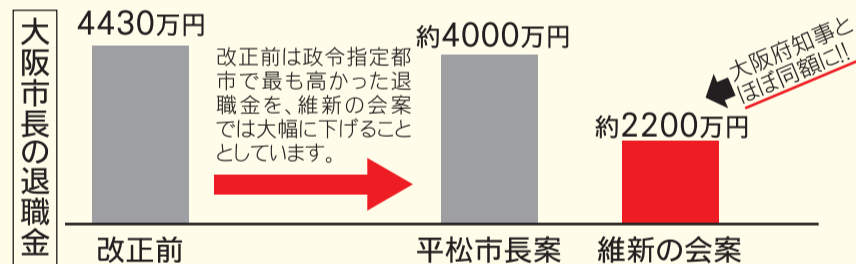
▶ 他会派の反対で否決されました

行政改革

市長等に対する退職手当の額の特例に関する条例案

市長・副市長の退職金を半減

- 市長/副市長の退職金を下げることで、行政コストを削減。
- 大阪市の財政運営の厳しい団体であることを再認識していただく。
- 市運営の結果に関わらず同額であった退職金の考え方に問題を提起。



▶ 他会派の反対で否決されました

市民サービスの向上

住民基本台帳カードの利用に関する条例案

コンビニで証明書発行が可能に

- 住基カードを使って全国のコンビニで住民票や印鑑証明書などの証明書発行が可能に。



▶ 財務総務委員会で質疑の上、10月下旬に採決

5月議会においても、公明党・自民党・みらい(旧民主党)は、下記の条例案に反対し、**改革は実現しません**でした。

子育て支援 子どもたちが元気にすごせる環境。

所得制限無しで、**中学校卒業までの通院・入院の医療費無償化**



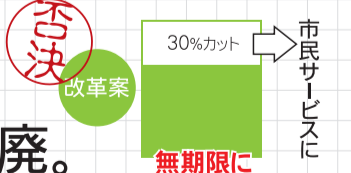
議会改革 議員定数の適正化による議会改革。

現在の86名から69名へ、**議員定数を大幅削減。**



議会改革 改革の第一歩は議員自身から。

議員報酬を30%カット。現行の時限的措置を撤廃。



しがらみだらけの既成政党では大阪を変えることはできません。
大阪維新の会だからこそできる市政改革!!